

# ふじみ野未来政策研究会

(スクラムinふじみ野)

## 全体説明

(主催)ふじみ野市 (運営委託)一般財団法人 地方自治体公民連携研究財団

初回12/05 人材育成講座vol.1 タイムテーブル

- 19:00 司会：ふじみ野市改革推進室長  
選任書の交付  
あいさつ：高畑博 ふじみ野市長
- 19:05 趣旨説明：ふじみ野市総合政策部長
- 19:10 事業目的・概要：  
蔵田幸三 一般財団法人地方自治体公民連携研究財団企画開発部長
- 19:40 ワールドカフェ  
(意識の共有、目的・方向性の共有、ふじみ野の課題の共有)
- 21:00 終了

経緯

(1) 平成22年度から、全国初市民判定人方式を導入した「公開事業評価」を実施  
無作為抽出の市民から、毎回20名程度の方々にご協力いただき、「市民目線」による行政評価（事務事業）を行ってきました。（平成25年度まで4年間継続）

(2) 平成25年度 公開事業評価に加えて、「オールふじみ野未来政策会議」を実施  
過去の結果を評価するだけでなく、前向きに市民、行政が同じ「市民目線」で未来の政策を考える取り組みとして「オールふじみ野未来政策会議」を実施しました。

成果

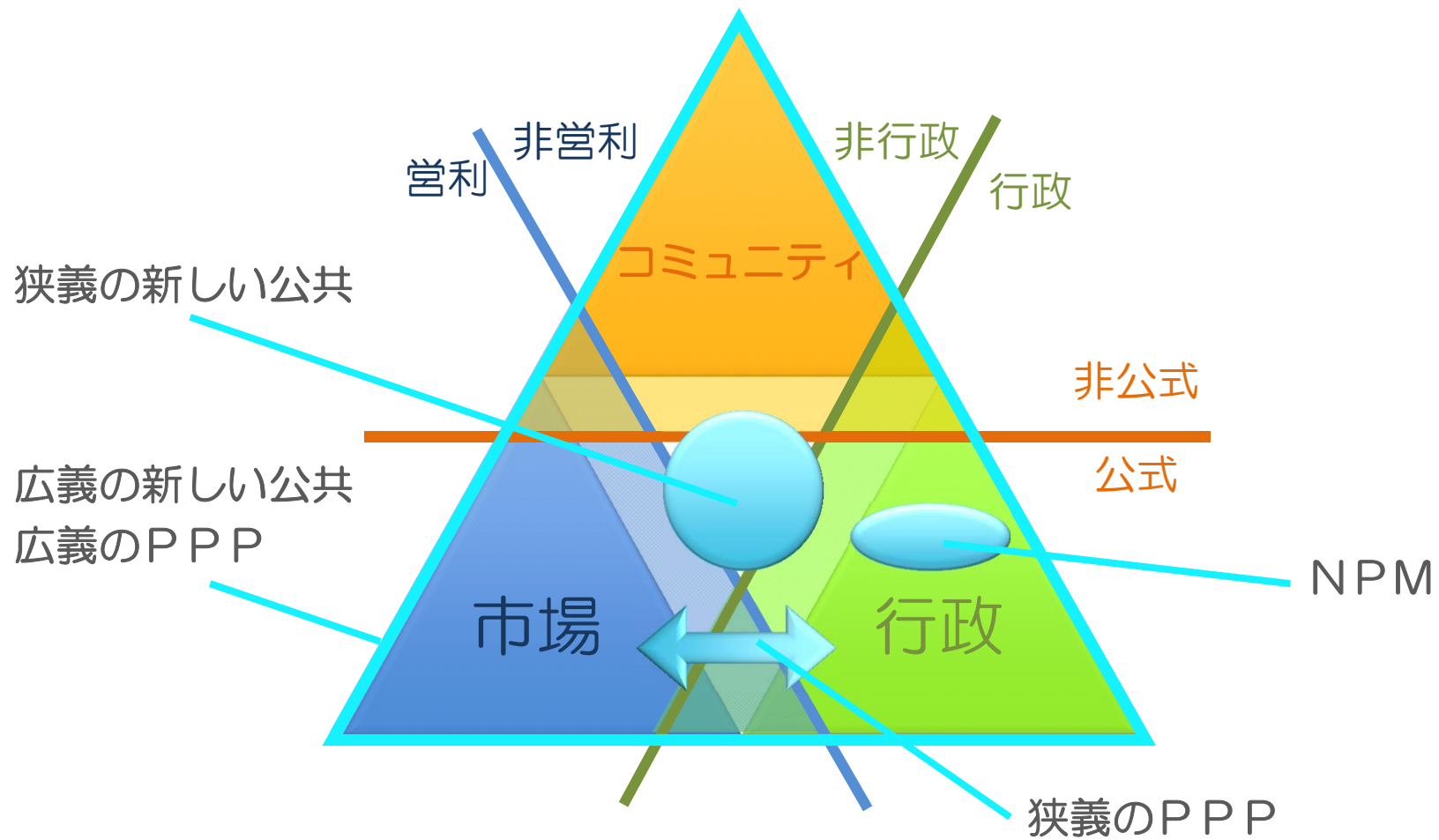
(1) 「市民目線」を持った政策人材、経験の蓄積ができたこと

「『政策領域における』新しい公共の担い手」として、4年間にわたる公開事業評価、未来政策会議を通じて、政策人材、経験を蓄積することができました。

(2) その実績が認められて、内閣府「特定地域再生事業」として採択

オールふじみ野未来政策会議の実績が高く評価され、平成25年度内閣府特定地域再生事業に採択されました。新しい日本の地域再生のモデルづくりを進めるために、国が支援を行って来ています。

# 「新しい公共」の担い手



目標

(1) ふじみ野未来政策研究会（スクラム in ふじみ野）を担う人材・能力の育成  
国のモデル事業として実施される今回の人材育成、政策会議を通じて、ご参加いただいた皆様自身が、ふじみ野の未来政策の担い手に必要な能力を培い、その一員となることを目指します。

(2) 旧福岡高校の跡地活用に関する「実現可能で優れた政策提案」の完成  
人材育成講座4回、その後の未来政策会議8回を通じて、「旧福岡高校」の跡地活用に関して、実現可能で優れた政策提案を完成させることが重要な目標となります。関係者のご協力を引き出しながら、素晴らしい提案をつくりあげましょう。

展望

(1) ふじみ野未来政策研究会の組織化・事業化（仕事・雇用づくり）

今回の取り組みの成果が、市・議会・市民等に広く認められれば、その活動を継続するために組織化（法人設立）・事業化を行うことができる可能性があります。来年度以降に実施される未来政策会議の運営事業や行政関係の各種ソフト事業の企画・運営、講演・人材育成事業などの事業を積み重ねていくことで、みなさん自身の仕事・雇用づくりになるかもしれません。

(2) 旧福岡高校の利活用における中心的プレイヤーとしての活動展開

みなさんの提案の完成度が高ければ、その内容を市として精査した上で、実施できるものは実施していただくことになる可能性があります。特に今回は跡地活用全体の計画を企画・検討するので、今後の旧福岡高校の跡地活用における中心的なプレイヤーとなれるかもしれません。具体的には、学校跡地のリノベーション（内装等の改修・備品等の整備）やそこに研究会の事務所を置き、施設全体の維持管理などを担っていくことも、みなさんの頑張り次第では十分にありえます。

志

(1) 日本で唯一のチャンス！

今回の取り組みは、ふじみ野市が内閣府に提案して、その内容が審査・採択されたもので、地域の政策人材育成のモデルづくりというテーマでは、日本で唯一のチャンスです。それを活かすのはあなたです。

(2) あったかいふじみ野の実現にむけて、

「ひとりひとりが、前へ一歩踏み出す勇気を持つ」

あったかいふじみ野を目指して、本気になれば必ずそれは実現します。大切なのは、ひとりひとりが「前へ一歩踏み出す勇気」を持つことであり、実際に行動を起こすことです。そのためにここで出会えたすべての人の力を集めて、大きな夢の実現にむかっていきましょう。



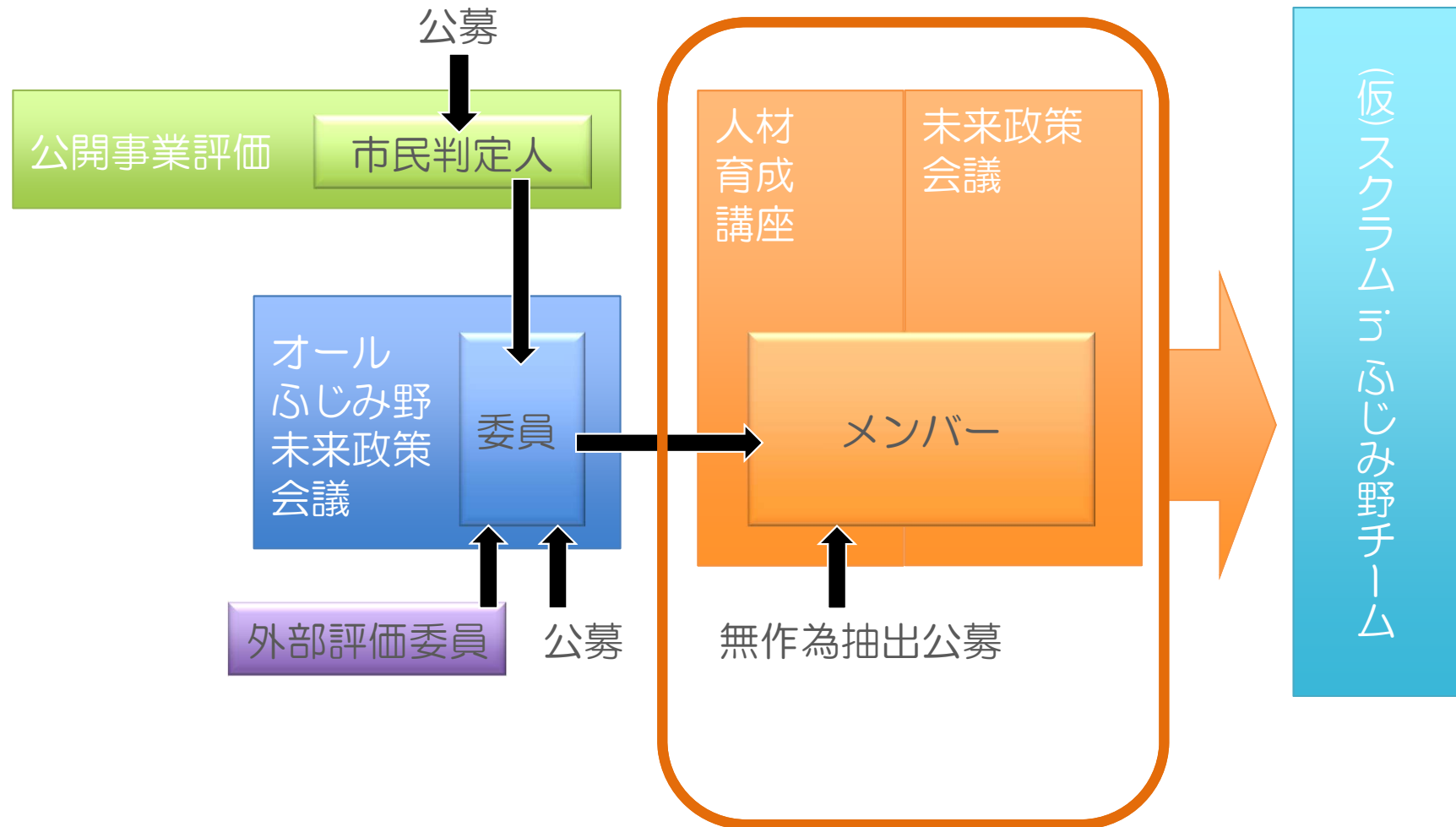
# ふじみ野未来政策会議

2010～

2013.5

2013.12～2014.3

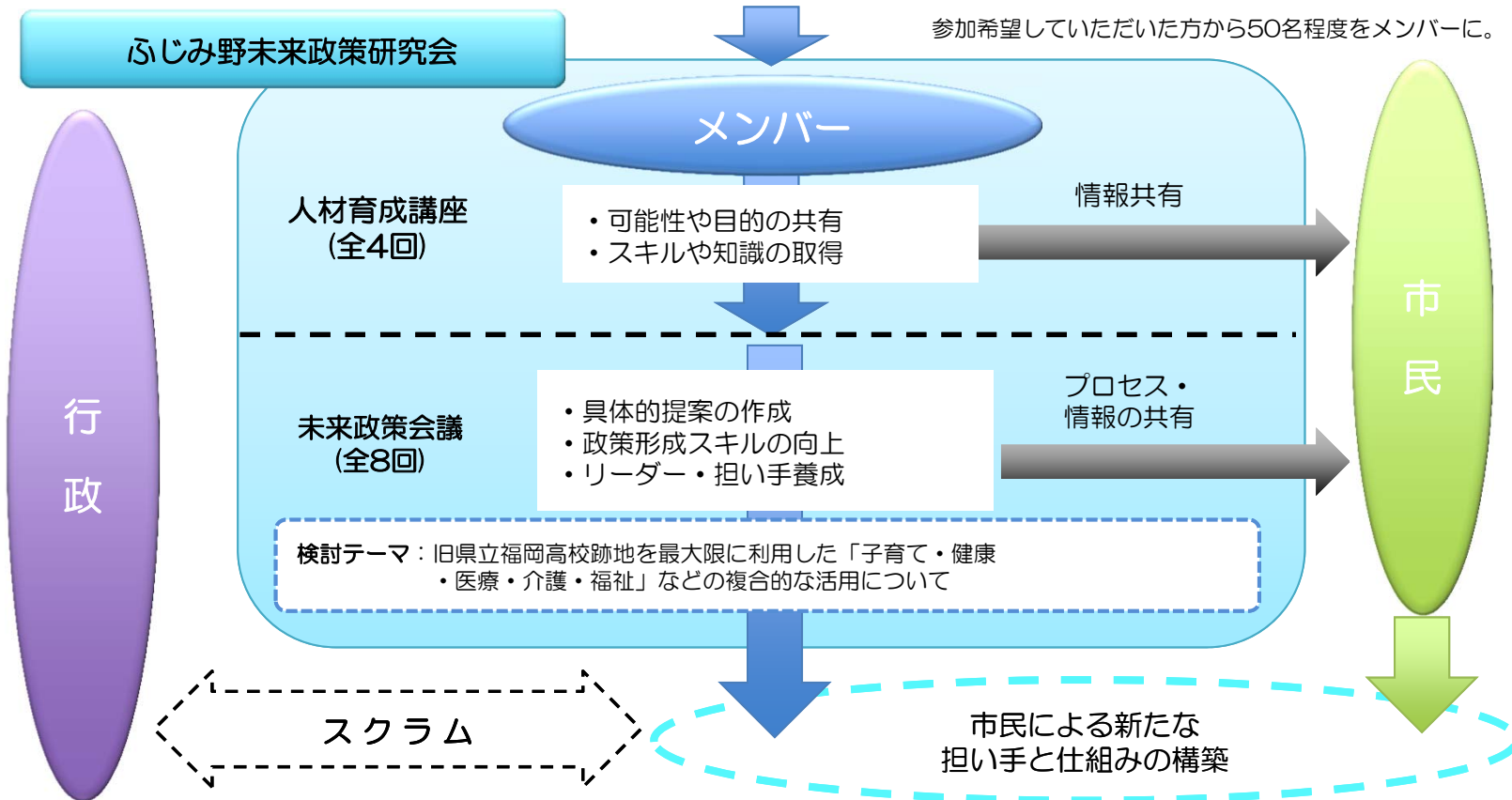
2014



# ふじみ野未来政策研究会イメージ

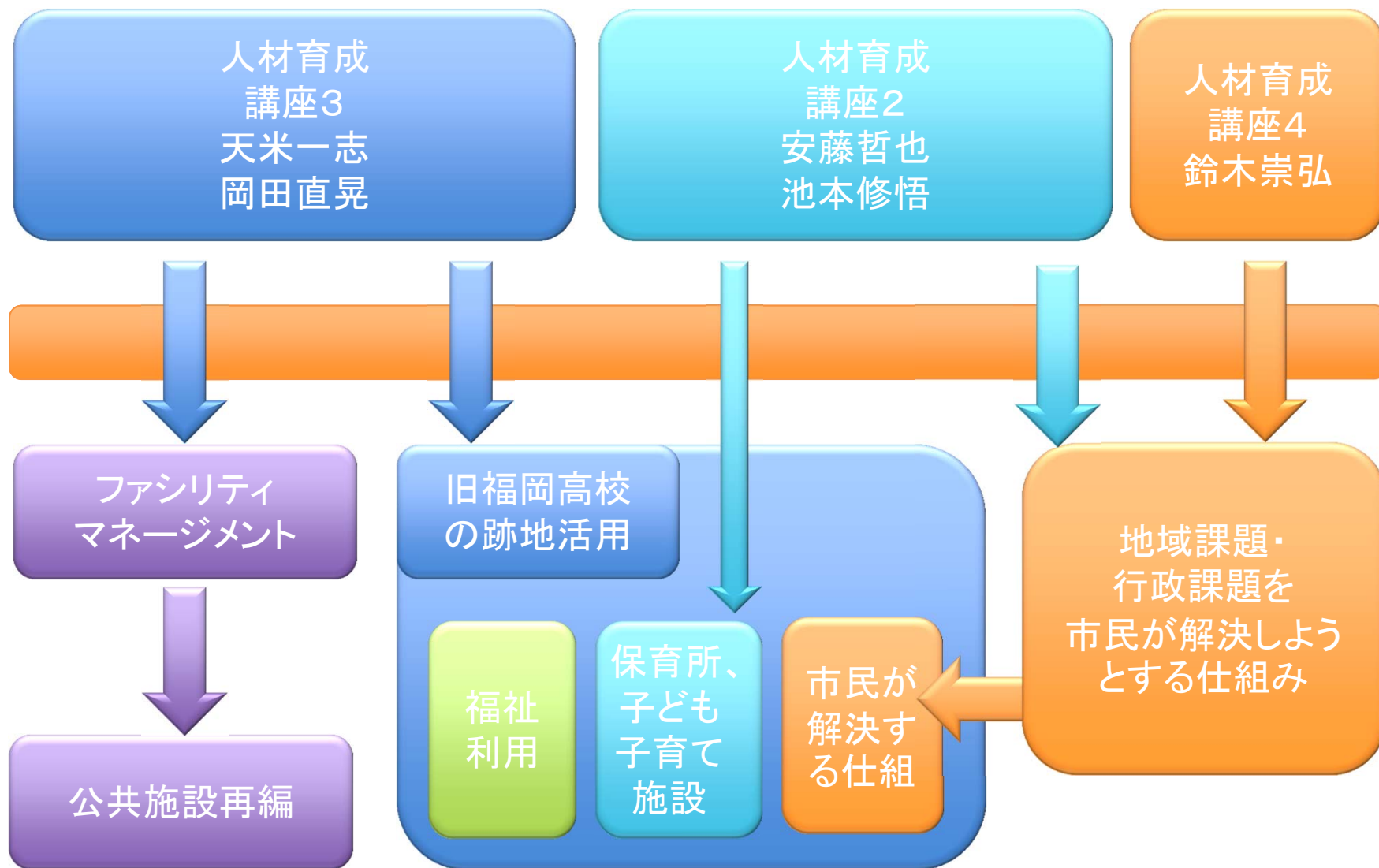
無作為抽出による市民3,000名への郵送

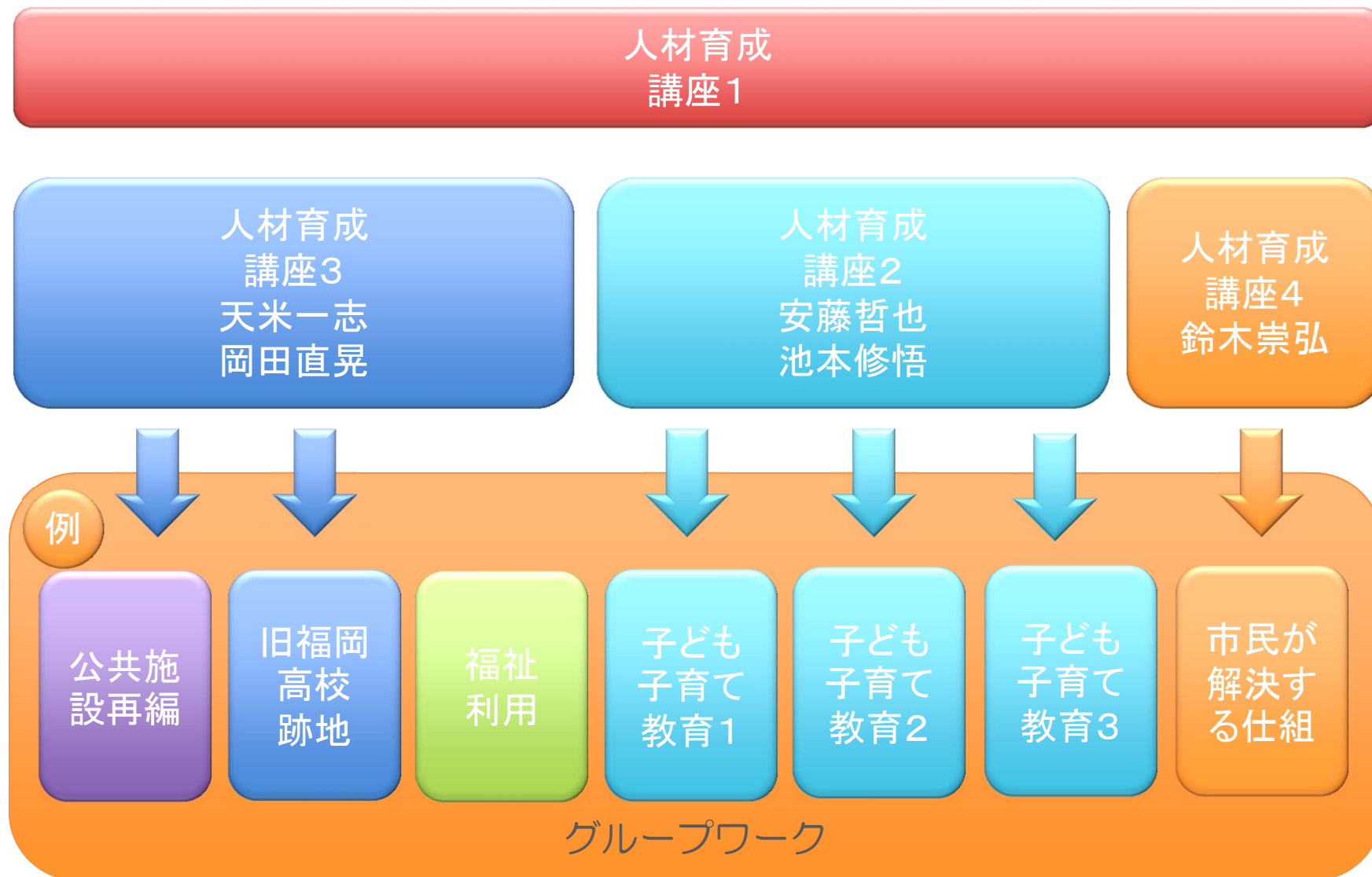
参加希望していただいた方から50名程度をメンバーに。

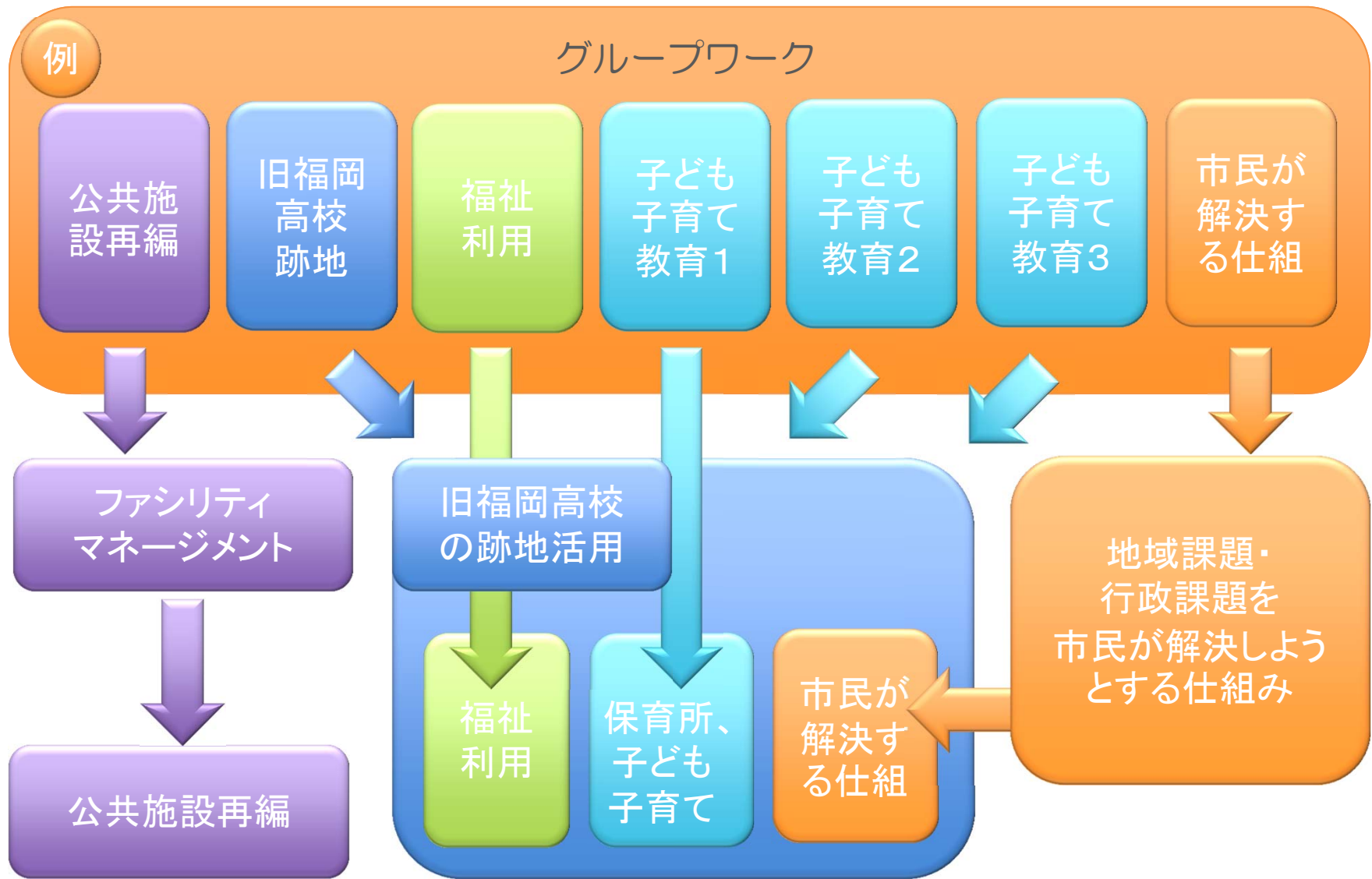


## 人材育成講座

- 12/05（木） 講義（議論） + 本プロジェクトの位置づけの議論  
蔵田幸三 一般財団地方自治体公民連携研究財団企画開発部長  
+ ディスカッション手法についての説明 高橋亮平
- 12/12（木） 講義（地域経営） + 「地域経営の視点」「意識」の議論  
安藤哲也 NPO法人ファザリングジャパン副代表・NPO法人タイガーマスク基金代表  
池本修悟 NPO法人ユニバーサル志縁社会創造センター専務理事・NPO法人NPO事業サポートセンター専務理事
- 12/19（木） 講義（公民連携） + 「公共施設の有効活用の意味」の議論  
天米一志 株式会社五星パブリックマネジメント研究所所長  
岡田直晃 習志野市役所
- 12/26（木） 講義（自立組織） + 「持続的な政策主体となるには」の議論  
鈴木崇弘 中央大学大学院公共政策研究科客員教授、城西国際大学大学院国際アドミニストレーション客員教授







## ■ 未来政策会議スケジュール

(第1回) 1/9 (木)

ふじみ野市の現状の共有、実現上の制約条件の確認、活用方針の検討  
確認・協議

(第2回) 1/16 (木)

全国の先進事例調査等の学習を通じた導入機能・組合せ方法の検討

(第3回) 1/23 (木)

中間発表 (全チーム)

(第4回) 1/30 (木)

詳細な施設カルテのデータに基づく地域経営の方針・優先順位の検討

(第5回) 2/13 (木)

施設キャパシティ・ボリュームチェック、事業シミュレーションの検討

(第6回) 2/27 (木)

導入事業計画の資料たたき台発表 (全チーム)

(第7回) 3/6 (木)

関連する導入事業計画の発表リハーサル

(第8回) 3/16 (日)

未来政策会議によるオープンな議論・検討